

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C
横断的な課題	交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり				
地域重点政策					

令和4年3月10日

松本地域振興局

実施機関	松本地域振興局	担当課	所属	企画振興課
事業名	近代化遺産の魅力発信事業		電話	0263-40-1902
			E-mail	matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

事業の概要等	目的 (目指す姿)	松本地域の近代化遺産の観光資源化を図るもの		
	現状と課題	【現状】平成28年に「捨ヶ堰」が世界かんがい施設遺産に登録され、平成30年に「牛伏川階段工」が完成後100周年を迎えるなど、こうした近代化遺産の観光資源等としての活用が期待されている。 平成30年度には、関係機関等によるプロジェクトチームを設置し、これらの近代化遺産を関連付けて観光PRをするためのテーマ設定や、活用方法の検討を行った。 令和元年度には近代化遺産にかかるカード及びカードマップを作成、モニターツアーを開催した。 【課題】作成したカード及びカードマップの活用及び、近代化遺産の観光資源化		
	内容 (変更後の内容)	1 近代化遺産の観光資源化を図るため、前回ツアーでこうしたテーマ旅行にはバリエーションが必要であるとの考察等を受けて、以下の事業を実施し、カード及びカードマップを利用した観光旅行商品開発の土壌形成を行う。 ・近代化遺産カード及びカードマップを活用したモニターツアーの開催 令和3年10月下旬～11月初旬の1日を使い、1回開催予定 近代化遺産カードとなった施設等5カ所(第1回とは別施設)をガイド付きで周遊するバスツアー 参加者・委託旅行者によるツアー内容の広報による近代化遺産の宣伝、参加者へのアンケートの取りまとめによる検証を行う。 ・近代化遺産を巡る旅行商品の開発の検討 タクシーを利用した個人旅行向けプランの開発検討を1回開催予定 旅行事業者がバスツアーと同行程をタクシーで周遊し、観光旅行商品開発における課題等を抽出する。 2 管内の取扱施設(19カ所)から近代化遺産カード及びカードマップの提供の要望があるため、増刷を行うもの (既印刷数 <カード>R1 13種 12,500枚、3種 6,000枚 R2 6種 6,000枚 <カードマップ>R1 10,000 R2 2,000)		
事業期間	令和3年4月 ～ 令和4年3月			

事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考
	モニターツアーの開催及び旅行商品開発検討	企画運営委託費	533,003	
	近代化遺産カード・カードマップの増刷	近代化遺産カード・カードマップの増刷	218,130	
	合 計		751,133	

指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	モニターツアー参加者		15人	19人	● 達成
	近代化遺産カードの増刷数		4,500部	4,500部	○ 一部達成
	近代化遺産カードマップの増刷数		2,000部	2,000部	○ 未達成
Instagram等における関連情報の閲覧回数		10,000回	45,363回		

事業実績・成果	・ 近代化遺産カードの増刷 4,500部 ・ 近代化遺産カードマップの増刷 2,000部 カード及びカードマップを取り扱う各施設から追加の要望があり、各施設への訪問のきっかけづくりになった。			
	・ 近代化遺産ツアー参加者 19人 ・ 近代化遺産カードの情報を掲載したInstagramの閲覧回数 45,363回 松本広域圏内外への近代化遺産のPRへ繋がり、今後の各施設等への訪問が期待できる。			

今後の方向性	バスツアーは商品造成を行う地域事業者を中心に集客。個人旅行商品造成の検討も継続する。 また、新たなカード及びカードマップの作成に向けた検討を行う。			
--------	--	--	--	--